

大阪府立のグローバルリーダーズハイスクールの生徒さんと、
内閣府参与・原文人氏がひざ詰めで語りあう日本と世界の将来！

2018年度 高校生シンポジウム 「これからの時代を考える」

＝あなたは30年後、日本がどうなっていて欲しいと思いますか？＝

地球の人口は、2050年には今より30億人も多くなると言われています。

そしてその大半はインド、アフリカ、東南アジアの人たちの増加です。

その時までには多くの技術的な進歩があり、社会の様子は大きく変化しているでしょう。しかし、現在のアメリカ主導の資本主義は投資家に重きをおき、経済格差を大きくするばかりです。この状況のままでは新たに仲間入りする30億の人間の大半は貧困層になる可能性が高いのです。

主要国の一つである日本は、諸問題の解決に向けて「新しい考え方」を提示する義務があるように思います。このことについて将来世界の第一線で活躍する大阪府立のグローバルリーダーズハイスクールの生徒のみなさんと、公益資本主義という新たな哲学を提示している内閣府参与・原文氏、および柔軟な思考で日本を考える論客二人を交えた意見の交換をしたい…というのがこのシンポジウムの趣旨です。皆さんの若さの特権を思う存分発揮されて、奇想天外なアイデアを期待しています。

第一回 9月1日(土) 14:00～16:00

講師：原文人(内閣府参与・原総合知的通信システム基金 評議員議長)

第二回 10月8日(祝) 14:00～16:00

講師：池永寛明(大阪ガス エネルギー・文化研究所所長)

第三回 11月18日(土) 14:00～16:00

講師：澤田充(株式会社ケイオス 代表取締役社長)

第四回 1月26日(土) 14:00～17:00

高校生の意見発表&原文人座談会

「あなたは30年後、日本がどうなっていて欲しいと思うのか？」

※会場：未定(大阪市内)

参加費 無料(各会場へのご移動にかかる費用はご負担ください)

主催 高校生シンポジウム「これからの時代を考える」2018 実行委員会

◎プロデュースメンバー

中野 順哉(作家)・竹村 伍郎(NPO法人 まちすまいづくり)

永重 史郎(アルトスリー シニア・アドバイザー)・原 健人(原総合知的通信システム基金 代表理事
株式会社 データコントロール)

◎協力

公益財団法人 原総合知的通信システム基金/大阪ガス エネルギー・文化研究所
株式会社 ケイオス